

## タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年10月1日（土）午後4時～5時30分

場 所 大井分館（大井本町町会）

参加者 23人



### 主な意見等

参加者 東日本大震災のときに、川越街道が人で渋滞になりました。歩道を拡幅してほしいです。それから大井坂上の工事をしてはいますが、車のすれ違いができません。工事を前倒ししてもっと広げてほしいです。

市長 工事についてはいろいろな噂がありますが、当時の首長も一生懸命やっていたと思います。しかし財政の問題もあります。国道254号のように3ケタの番号の国道は県が管理をしています。その中で地元であるふじみ野市も関係がありますが、地権者の都合もあり、難しい問題です。

しかし、入口のあたりはここでようやく拡幅できそうな目途がたちつつあります。地権者の要望にも合わせながら進めていきたいと思っています。

参加者 砂川堀周辺道路をアスファルト化した影響で先日の大雨で、玄関に水が入ってしまいました。前は砂利だったのでよかったのですが。側溝のU字溝を広げてもらいたいと思います。

市長 先日の雨はこのあたりよりも上流でたくさん降りました。砂川堀の関係では今回ららぼーとの西側の方も水害が起こりましたので、

富士見市長とも力を合わせていこうと話をしています。万全な対策を立てていきたいと思います。

参加者 妻が亡くなり、国民健康保険の手続きに行きましたが、縦割り行政で、ほかに必要な手続きを教えてもらえませんでした。手続きが終わったら、次の窓口へ行くことを教えてほしかったです。職員に横の連絡体制があればよいと思います。また、もう少し速やかに手続きができないものでしょうか。

市長 まったくおっしゃるとおりで、申し訳ございませんでした。縦割りの弊害をなくすように指示しているところですが、ご迷惑をおかけしました。時間がかかるのは、慎重にやっているからだとは思いますが、肝に銘じて改善していきたいと思います。

参加者 自治会、集会所のあり方としては、市として今後どうしていく方針なのでしょうか。

市長 合併してふじみ野市となってから大きな課題となっています。短時間で解決できるものではありません。東西地区それぞれのやり方を尊重していきたいと思っています。どちらかに合わせるのではなく、ふじみ野市方式を築いていきたいと考えておまして、町会長や自治会長、連合会長など歴代の方も集めて検討会を発足しようとしております。すでに準備会を3回行っており、どんな取り扱いをしていくか話し合っています。

東地区は自分たちでお金を出して集会所をつくり、運営していますが、西地区は公民館の分館を利用しています。減免制度の在り方も検討しなければなりません。実は、今年の4月から減免制度を廃止する予定でありましたが、市民の皆さんへの説明の時間がなかったため、延期しました。使わない人たちの税金も使っていることも考えなければなりません。また、マンション住民で管理組合にお金を払っているところも不公平感があります。他の自治体の状況も調べながら考えていきたいと思います。

参加者 減免団体でないと大井分館は使えないと誤解している人がいます。大井中央公民館には正確な情報を流してほしいと思います。

また、大井分館はつつじ文庫という地域文庫を併設しておりますが、つつじ文庫を市長に見守っていただきたいです。

市長 つつじ文庫や他の地域文庫につきましては、経緯も含めて私も勉強させていただき存じており、各文庫の現場にも伺っております。

減免団体でないと利用できないという誤解につきましては、担当に話をしておきたいと思います。なお、公民館の減免の取り扱いは市内全館で同じ扱いとなっております。受益者負担については市民の皆さんにご理解していただきたいところです。